

ともに“生きる”と“支える”
～言葉とつながりが育むあたたかなケア～

患者が“自分らしく生きる”ことを支えるためには、身体症状の緩和とともに、思いや価値観を丁寧に受け止め、多職種が協働していくことが求められます。

言葉・対話のあり方、病院と地域をつなぐ支援の視点を多職種で学び、在宅緩和ケアにおける“生きる・支える”を一緒に考えてみませんか。

日時 2026 年 **1 月 12 日 (月)** 13:00～16:00

会場 静岡がんセンター 研究所 しおさいホール

対象 静岡県でがん医療に携わる医師・看護師・医療関係者 定員 100 名（先着順）

主催 静岡県立静岡がんセンター

講演 1 症状緩和と「生きる」を支える緩和医療	静岡がんセンター 緩和医療科部長 佐藤 哲観
講演 2 ことばが生き方を支えるとき ー患者・家族・医療者をつなぐコミュニケーションー	きせがわ病院 副院長 大坂 巖 先生
講演 3 患者の価値観を治療に活かす意思決定支援 ー“自分らしく生きる選択”を支えるケアー	静岡がんセンター がん看護専門看護師 萩谷 翔太
講演 4 その人らしく暮らすを支える地域の力 ー多職種でつなぐ地域連携ー	きせがわ病院 看護・介護統括局長 塩田 美佐代 氏
全体ディスカッション 「ともに“生きる”と“支える”を考える」	座長 静岡がんセンター 緩和ケアセンターGM 鈴木 知美

申込期間 2025 年 **12 月 10 日 (水)～12 月 25 日 (木)**

静岡県立静岡がんセンターホームページ又は二次元コードよりお申込みください。⇒

※日本医師会生涯教育制度（CC80：在宅医療 3 単位）に申請します。

※認定看護師・専門看護師の資格更新ポイント付与の対象になります。

問合せ 静岡県立静岡がんセンター 疾病管理センター事務局

電話 055-989-5222(代) E-mail gankyoten@scchr.jp

